



永年の功績が称えられました

福留 文雄さん(有明町伊崎田)が民生委員・児童委員
に対する厚生労働大臣表彰を受賞しました。

2月8日、市長室において表彰伝達式がありました。福留さんは、平成元年から現在まで民生委員・児童委員として生活上の相談や適切な支援やサービスへの「つなぎ役」として職務に精励され、永年にわたる活動とその功績が特に顕著であると認められて今回の受章となりました。



県内一早い春祭り開催

県の無形民俗文化財に指定されているダゴ祭りに市内
外から多くの人々が訪れ、今年の豊年を祈願しました。

2月5日、田之浦山宮神社で県内で最も早く行われる春祭りといわれるダゴ祭りが開催されました。祭りでは、田之浦小の児童や同学校を卒業した中学生、神楽保存会による神舞が奉納されました。地元自治会や田之浦小の児童が奉納したダゴ花は、縁起物として祭りの最後に参加者に配られました。

鹿児島黒豚を給食で味わいました

(株)ナンチクが志布志市など首座地区の小中学校 51 校
の学校給食に鹿児島黒豚肉を提供しました。

2月8日と9日、提供された鹿児島黒豚肉が市内の小中学校の給食として出されました。地産地消と食育の一環として行われているこの活動は、今年で11年目になります。鹿児島黒豚肉の給食を食べた児童は「野菜とも相性が良くておいしい。また食べた」と話し、たくさんおかわりしていました。



素敵な音色に感動

青少年音楽祭が開催され、参加各団体の心洗われる演
奏や歌声に、満員の会場が魅了されました。

2月5日、やっちくふれあいセンターにおいて第4回志布志市青少年音楽祭が開催されました。市内の学校の吹奏楽部、ハーモニー・サン・スマイルや東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団で活躍中の桐原宗生さんによる演奏が行われ、満員となった会場から大きな拍手が沸き起こりました。



やすら 安楽山宮神社・安楽神社春祭り

安楽山宮神社と安楽神社の春祭りが開催され、県の無形
民俗文化財に指定されている伝統芸能が奉納されました。

2月11日に安楽山宮神社、12日に安楽神社でそれぞれ春祭りが開催され、多くの見物客が訪れました。田の神問答では、焼酎を振る舞いながら田の神様に豊作を祈願し、終始無言でメシゲで床をたたき気持ちを表現する「田の神さあ」との鹿児島弁での滑稽なやり取りに会場から笑いが起こりました。



人権問題をご相談ください

福岡勇市さんが法務大臣から人権擁護委員を委嘱され
ました。

法務大臣から1月1日付けで人権擁護委員を委嘱された福岡勇市さんが、市長室を訪れ委嘱を報告しました。福岡さんは「長い間行政に携わってきた経験を生かしながら、さらに、人権についての勉強をして、人権擁護活動を行っていききたい。」と話されました。

ふえす 424 F E S が開催されました

地元アーティストやゲストを迎えての音楽イベント
424 F E S が開催されました。

2月13日、島津キュレオホールにおいて424 F E S が開催され、地元出身のアーティストやゲストのステージが行われ、多くの観客が盛り上がりました。イベントの最後には、ゲストの指田郁也さんと2015歌唱王グランプリの坪田俊一さんが共演し、美しく力強い歌声に観客は聞き入りました。



ニュースポーツでふれあいました

安楽保育園の園児といきいき元氣塾のみなさんが
ニュースポーツを通じてふれあいました。

2月7日、安楽地区公民館においてニュースポーツによる交流が行われました。いきいき元氣塾のみなさんは、安楽地区公民館を利用して健康づくりを行っており、今回はネットネットゲームやスポーツガラッキーなど、子どもから高齢者まで無理なく運動できるニュースポーツを楽しみました。

